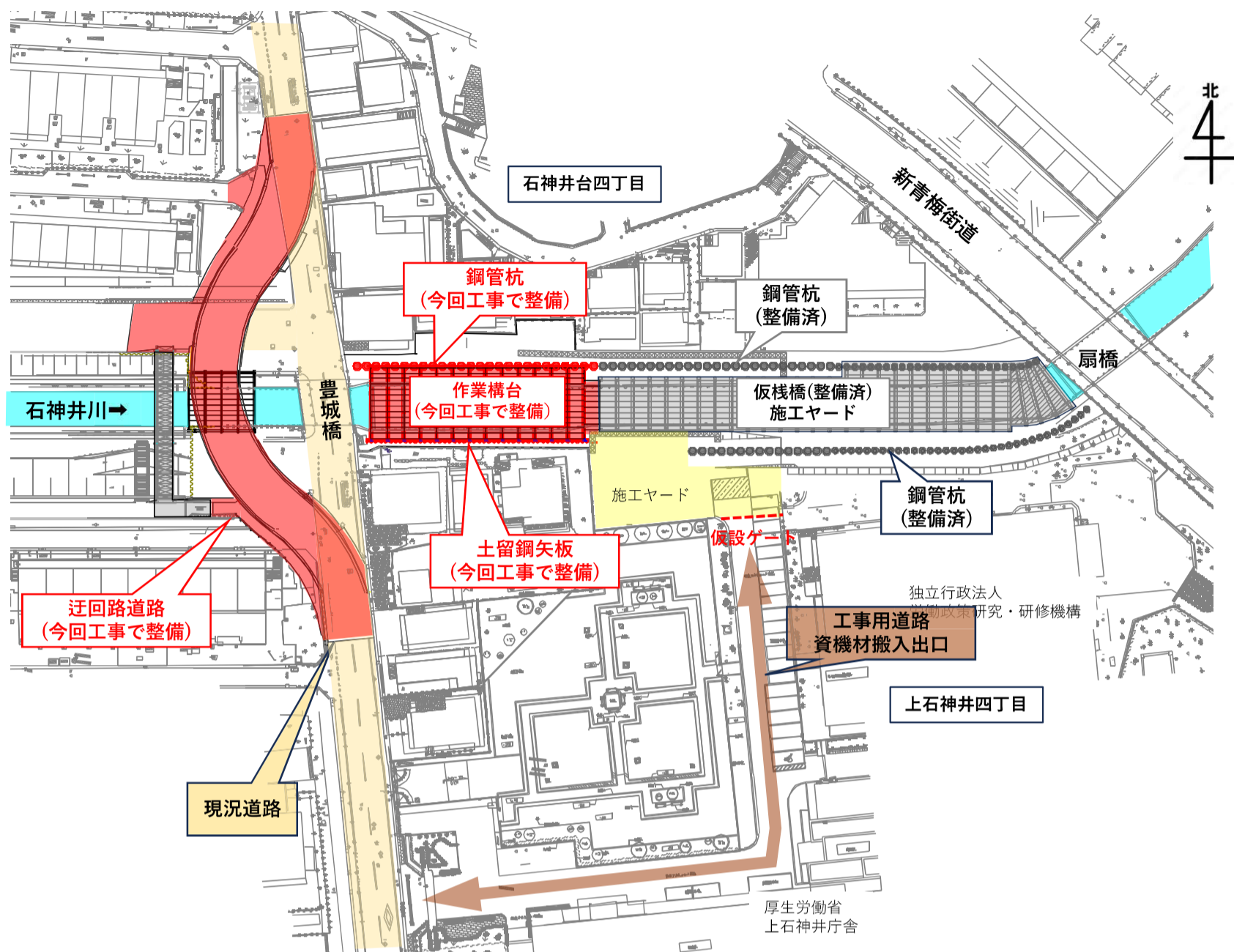


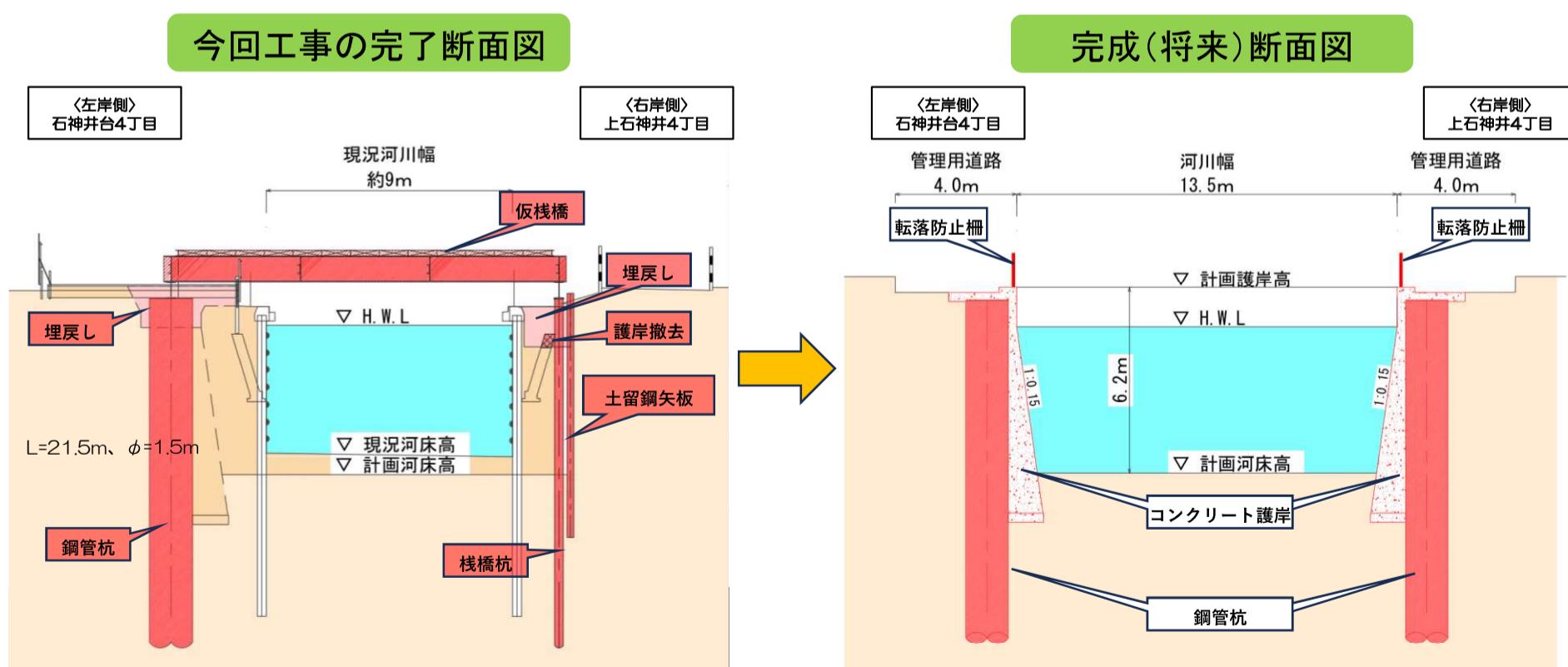
今回工事区間 全体平面図

石神井川整備工事 (その170)



今回工事標準断面図

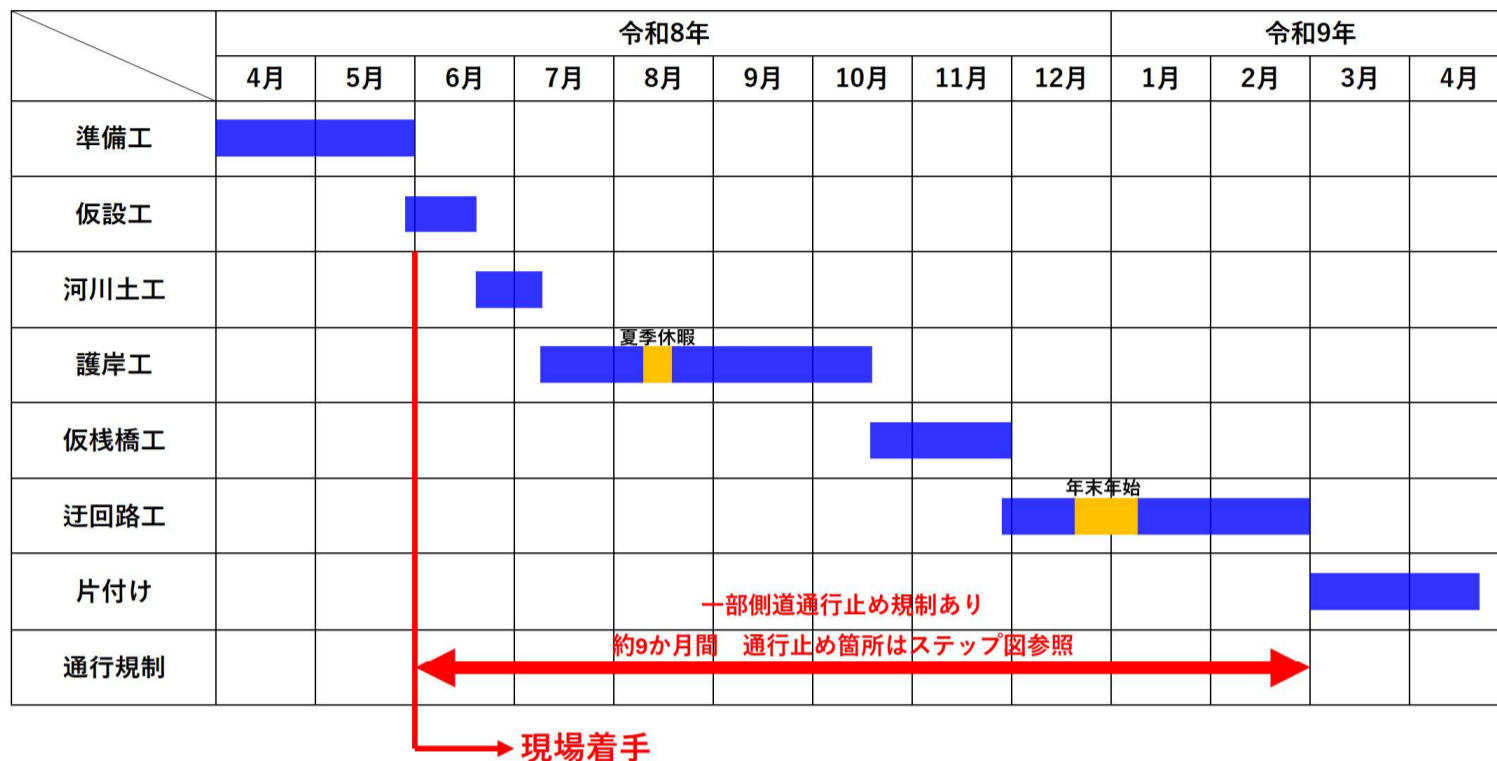
石神井川整備工事 (その170)



施工時間：8:00 ～ 18:00

工事期間：令和8年6月上旬から令和9年4月中旬(予定)まで

全体工程表（予定）



※1 緊急対応時を除き、土曜日、日曜日、祝日は作業を行わない予定です。

工事の進捗、天候等により工程が変更となる場合があります。

※2 毎週木曜日に、近隣住民の皆様へ工事週間予定表を配布いたします。

工事用車両搬入出経路（護岸工施工時）

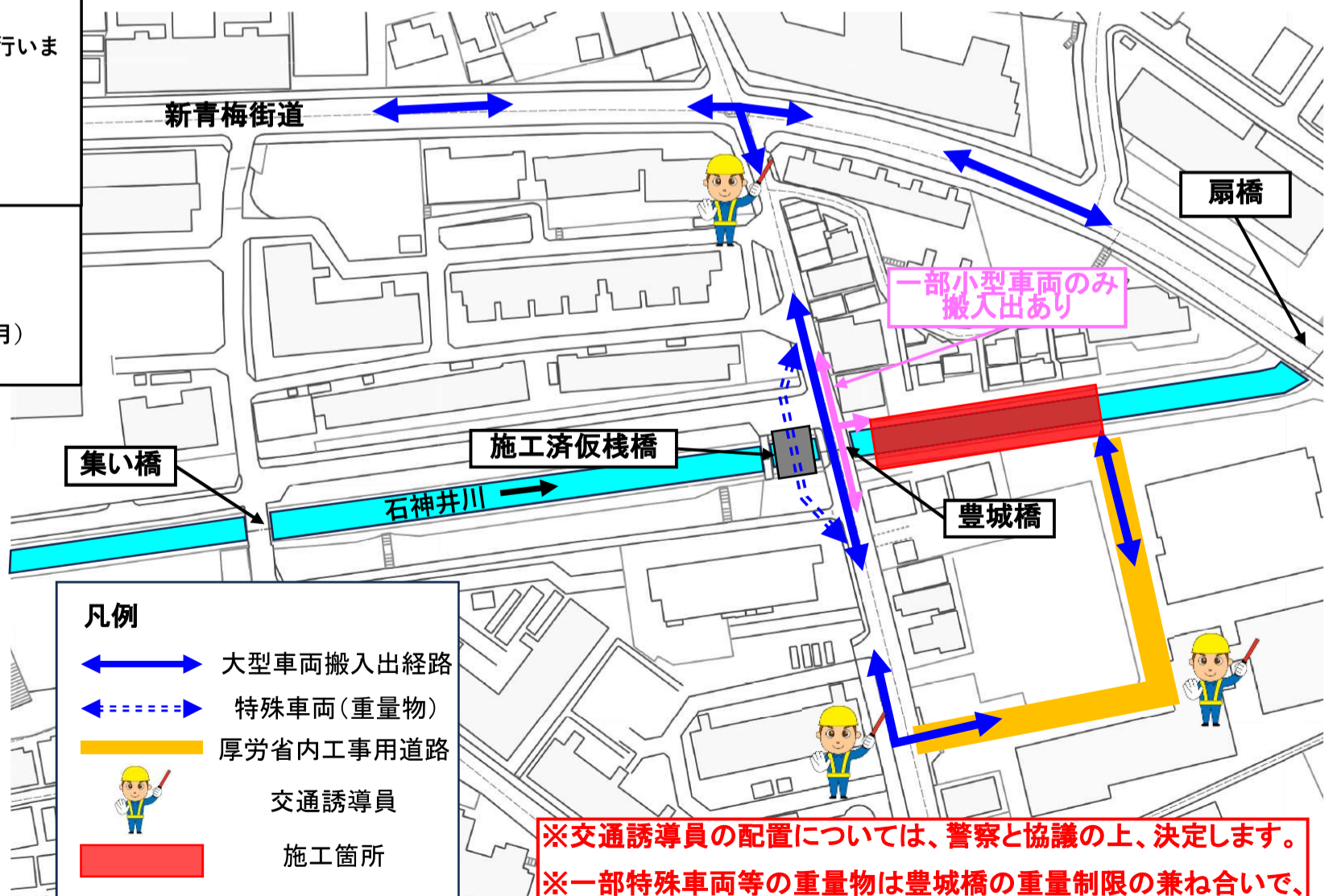
搬入に時間規制のある
特殊車両については
21:00～6:00の間で搬入出を行います。

使用予定特殊車両
70tクローラクレーン
75tテレスコクレーン

大型工事車両台数
平均5台/日
(トレーラー最大4台/日)

【繁忙期(令和8年7月～11月)
平均10台/日(最大20台/日)

主要大型車両参考写真



※交通誘導員の配置については、警察と協議の上、決定します。
※一部特殊車両等の重量物は豊城橋の重量制限の兼ね合いで、
施工済みの仮棧橋上を通行します。

工事用車両搬入出経路（迂回路道路工施工時）

石神井川整備工事（その170）

搬出入に時間規制のある
特殊車両については
21:00～6:00の間で搬入出を行います。

使用予定特殊車両
70tクローラクレーン
75tテレスコクレーン

大型工事車両台数
平均5台/日
(トレーラー最大4台/日)

【繁忙期（令和8年7月～11月）
平均10台/日（最大20台/日）

主要大型車両参考写真



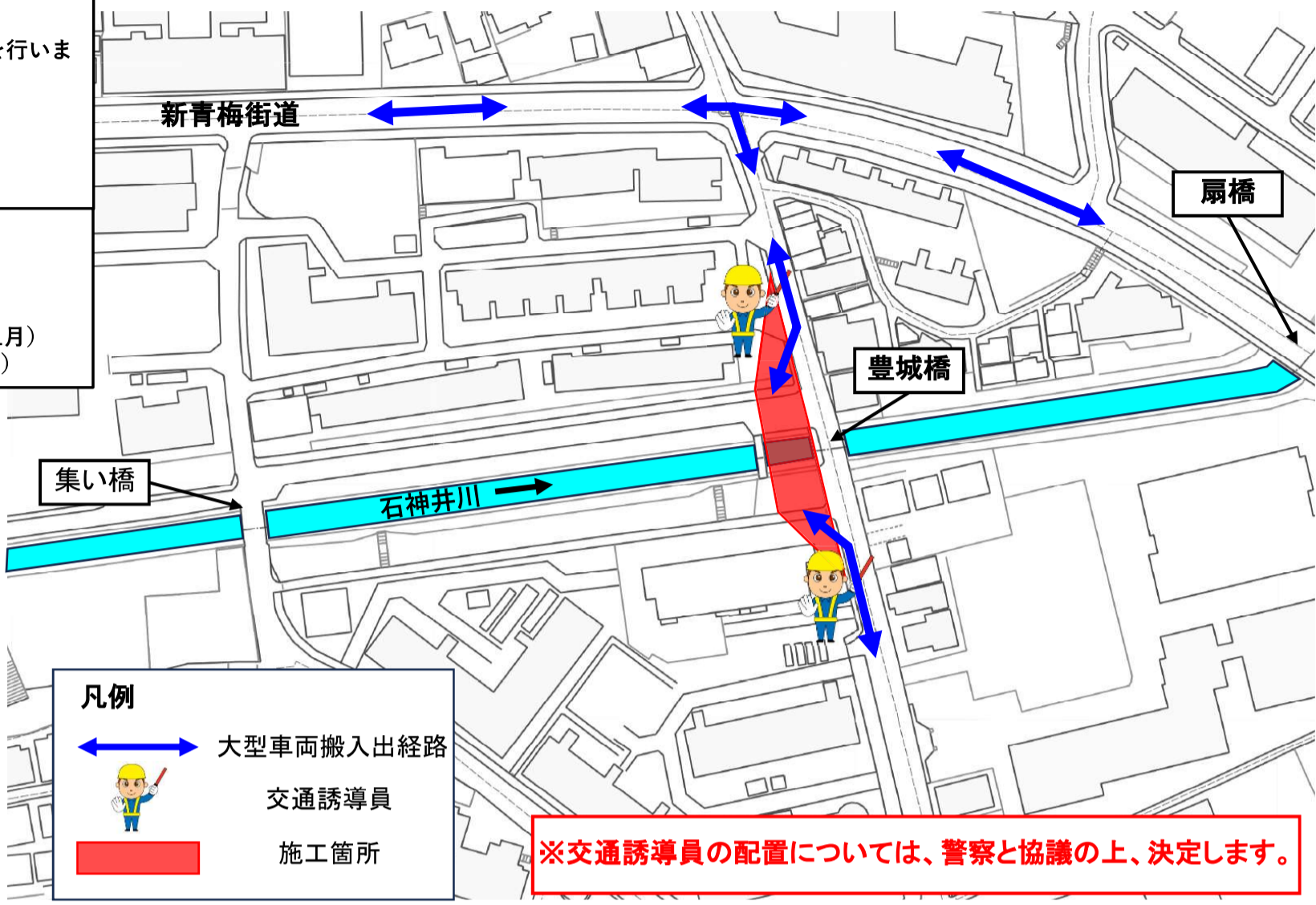
大型ダンプ



トレーラー



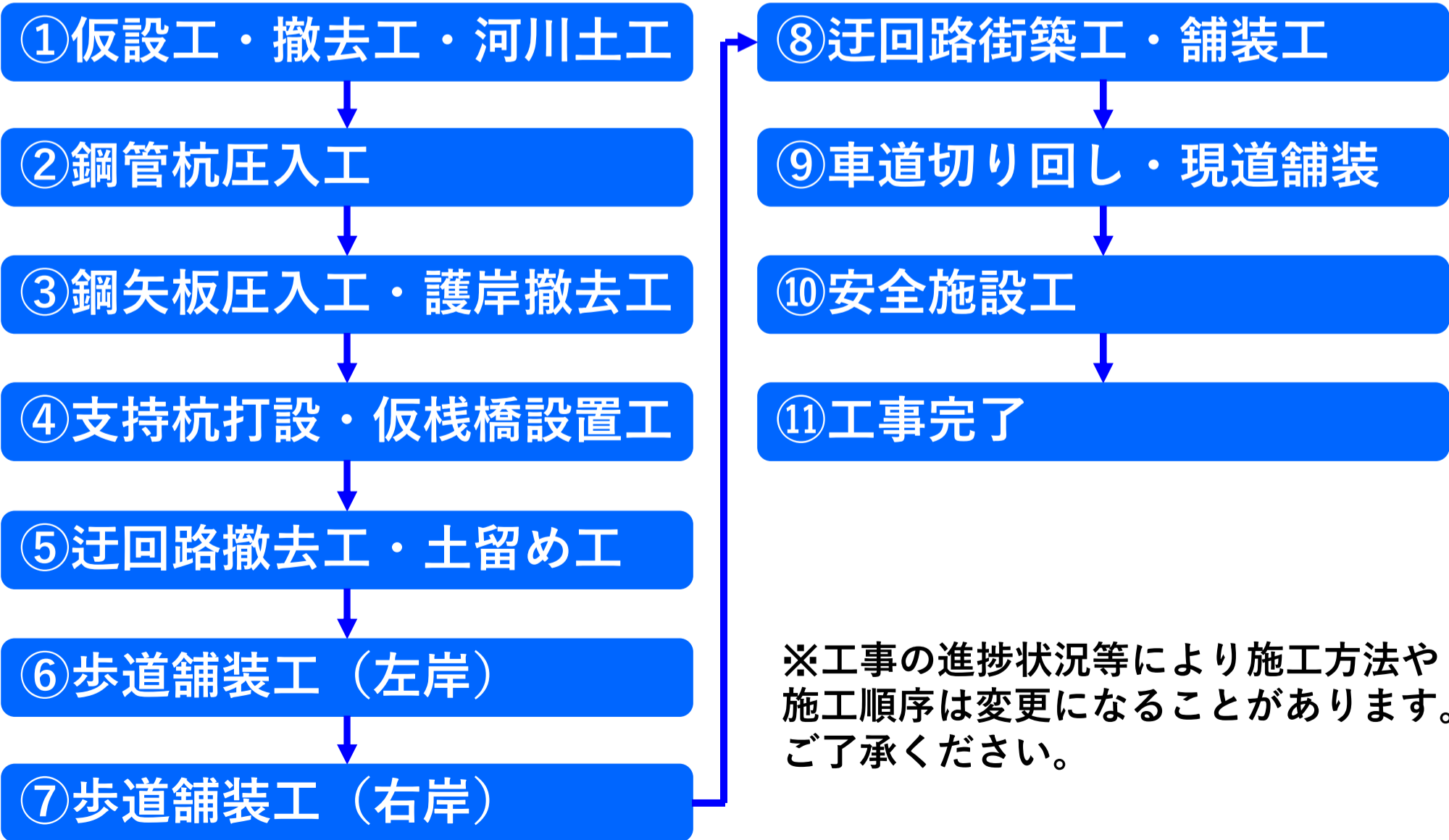
大型トレーラー



※交通誘導員の配置については、警察と協議の上、決定します。

施工フロー

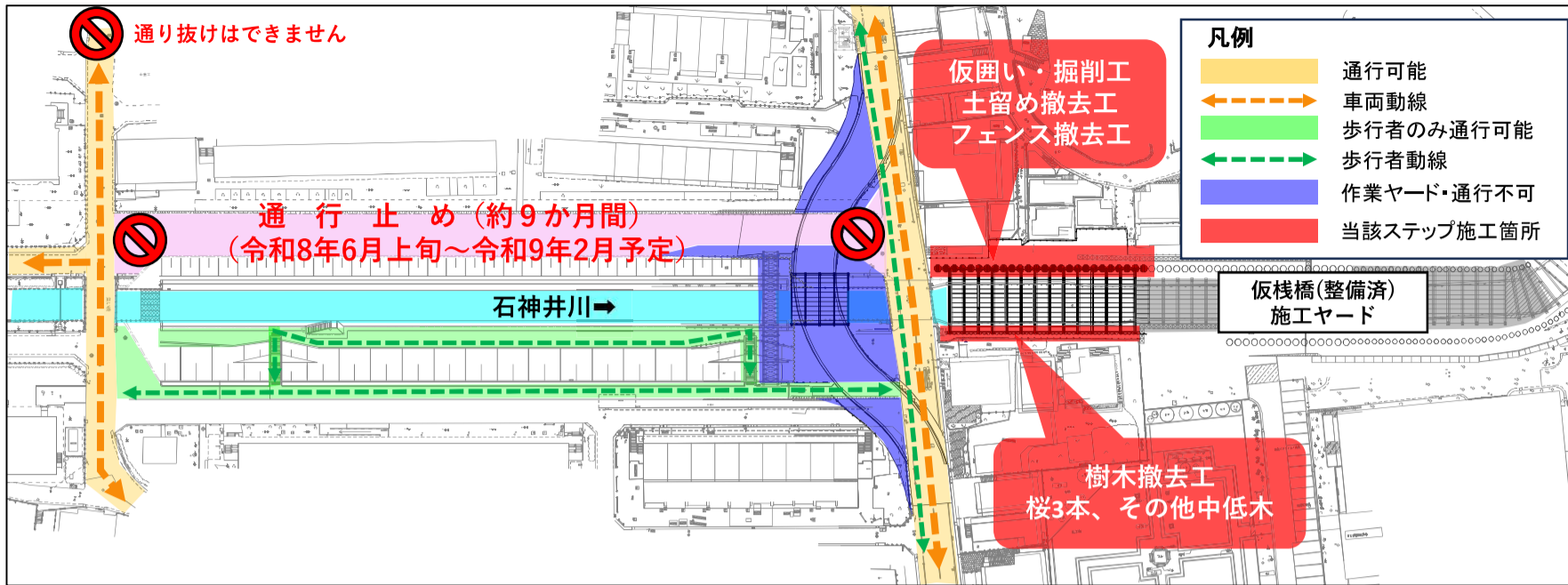
石神井川整備工事（その170）



※工事の進捗状況等により施工方法や施工順序は変更になることがあります。ご了承ください。

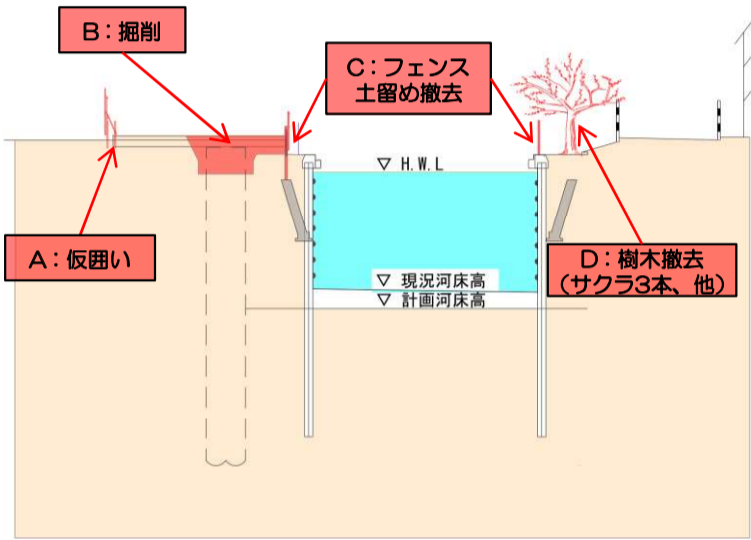
施工ステップ図①

石神井川整備工事（その170）



施工ステップ
（日数は予定）

- ①仮設工・撤去工
河川土工
- ②鋼管杭圧入工
- ③鋼矢板圧入工
護岸撤去工
- ④支持杭打設工
仮栈橋設置工
- ⑤迂回路撤去工
土留め工
- ⑥歩道舗装工
（左岸）5日間
- ⑦歩道舗装工
（右岸）5日間
- ⑧迂回路街築工
舗装工 35日間
- ⑨車道切り回し
現道舗装工 5日間
- ⑩安全施設工
- ⑪工事完了



現場着工時にA：仮囲いを設置します。
その後鋼管杭の圧入に先立ち、B：掘削を行い、それと並行してC：既存のフェンスや土留めを撤去します。また、対岸に支障となるD：樹木（桜3本、他）があるため、こちらを伐採します。

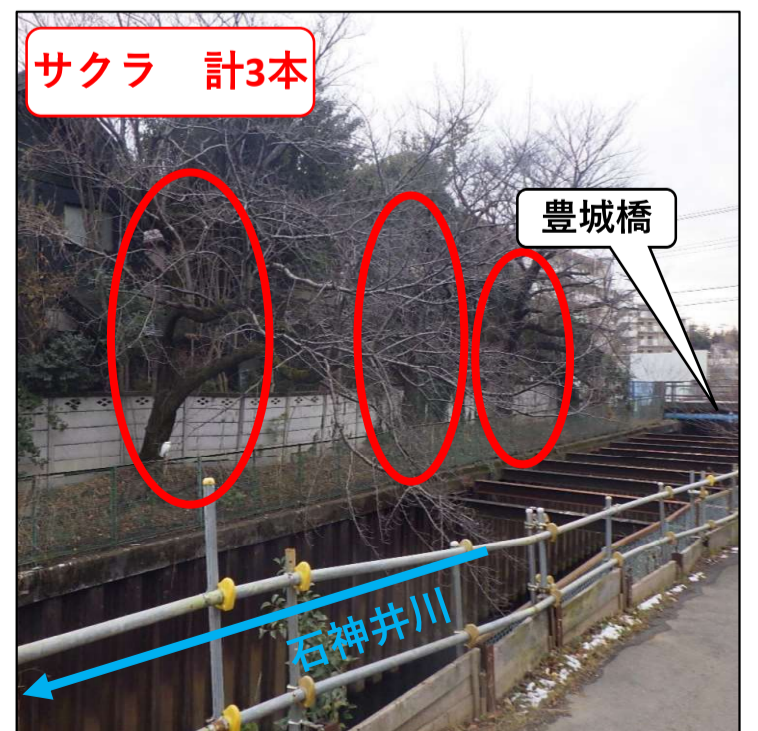
サクラの伐採について

石神井川整備工事（その170）

豊城橋下流のサクラですが、石神井川整備工事の支障となります。また、樹木診断の結果、移植も困難であるため、長年地域の皆様に親しまれてきたサクラではございますが、やむなく伐採することとなりました。何卒ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

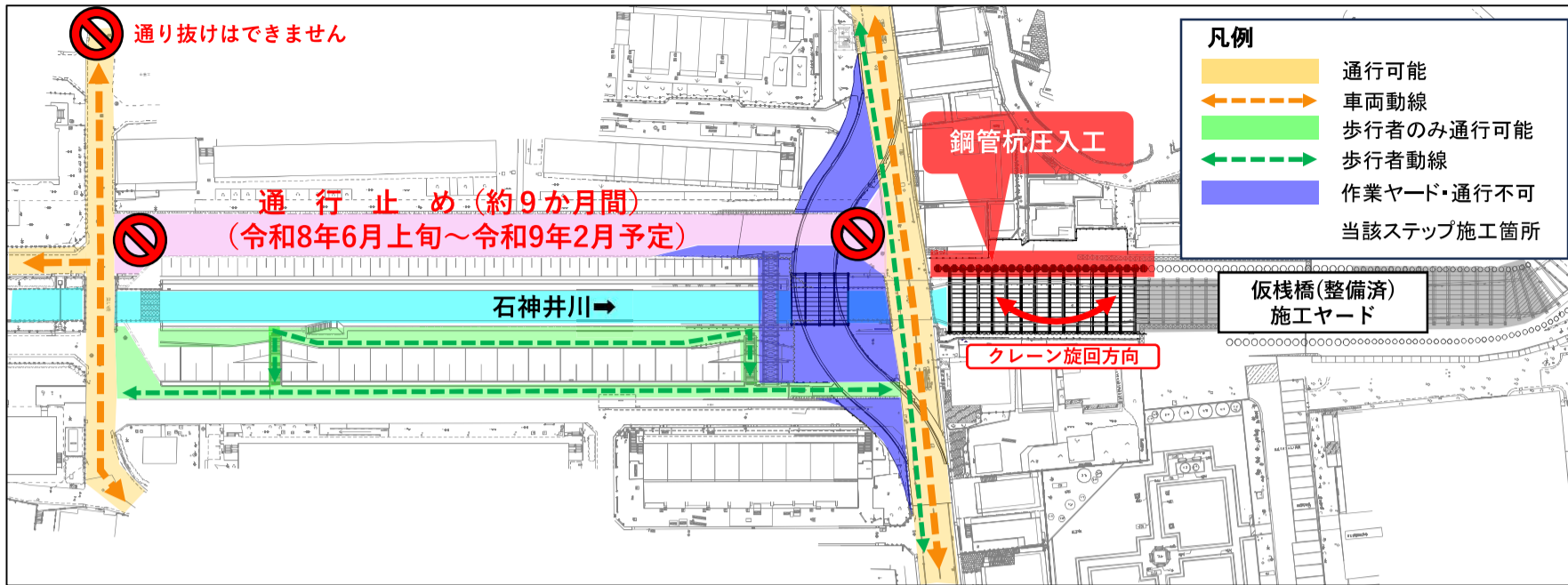


伐採対象のサクラ 位置図



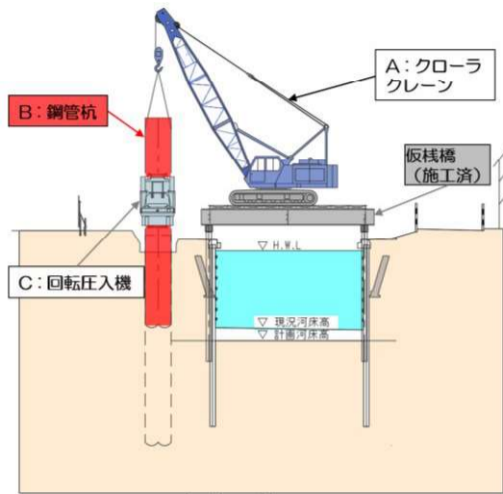
伐採対象のサクラ 写真

施工ステップ図②



施工ステップ
(日数は予定)

- ①仮設工・撤去工
河川土工
- ②鋼管杭圧入工**
- ③鋼矢板圧入工
護岸撤去工
- ④支持杭打設工
仮栈橋設置工
- ⑤迂回路撤去工
土留め工
- ⑥歩道舗装工
(左岸) 5日間
- ⑦歩道舗装工
(右岸) 5日間
- ⑧迂回路街築工
舗装工 35日間
- ⑨車道切り回し
現道舗装工 5日間
- ⑩安全施設工
- ⑪工事完了



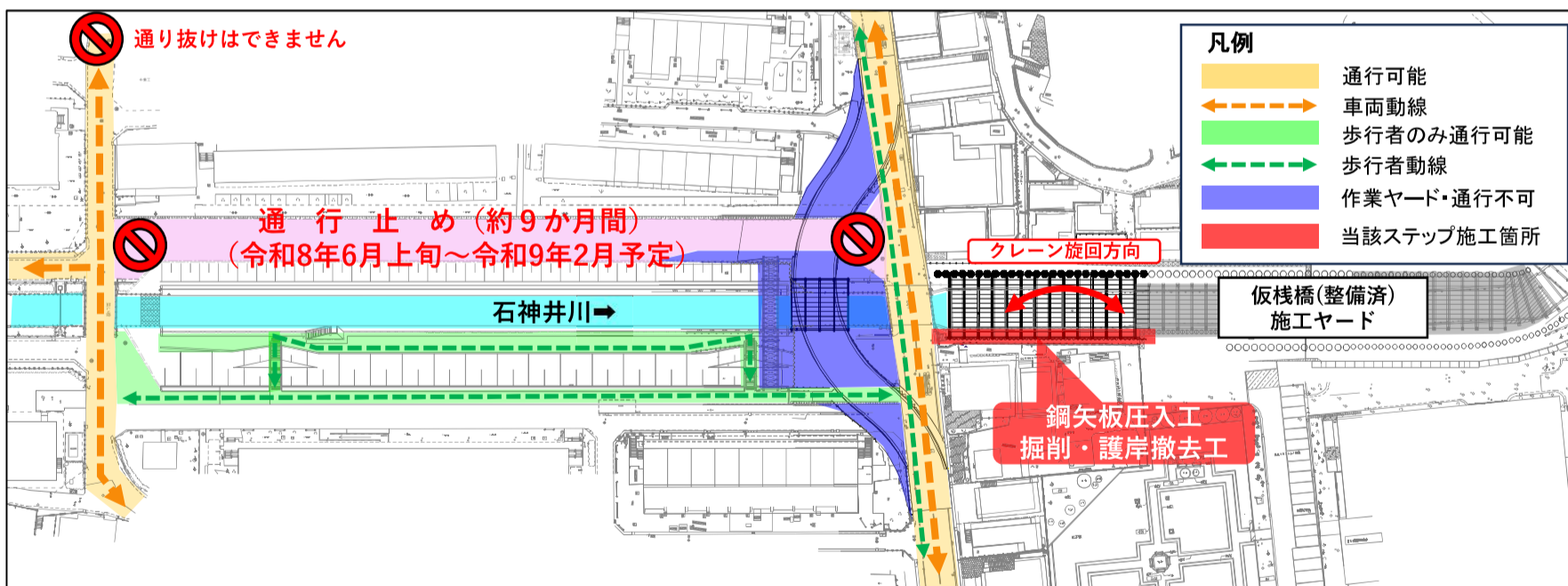
鋼管杭施工図



施工参考写真

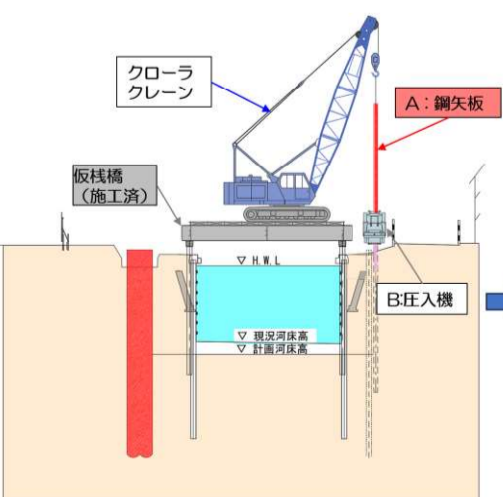
施工済みの仮栈橋にA：クレーンを設置し、B：鋼管杭をC：回転圧入機により回転させながら川の左岸側の土中に埋めていきます。
なお、クレーンは近隣住宅地上空は回転させません。

施工ステップ図③

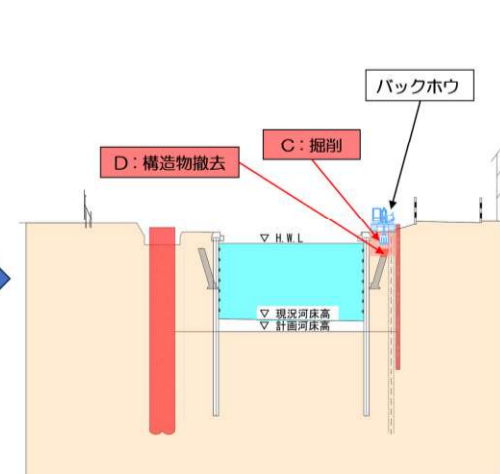


施工ステップ
(日数は予定)

- ①仮設工・撤去工
河川土工
- ②鋼管杭圧入工
- ③鋼矢板圧入工
護岸撤去工**
- ④支持杭打設工
仮栈橋設置工
- ⑤迂回路撤去工
土留め工
- ⑥歩道舗装工
(左岸) 5日間
- ⑦歩道舗装工
(右岸) 5日間
- ⑧迂回路街築工
舗装工 35日間
- ⑨車道切り回し
現道舗装工 5日間
- ⑩安全施設工
- ⑪工事完了



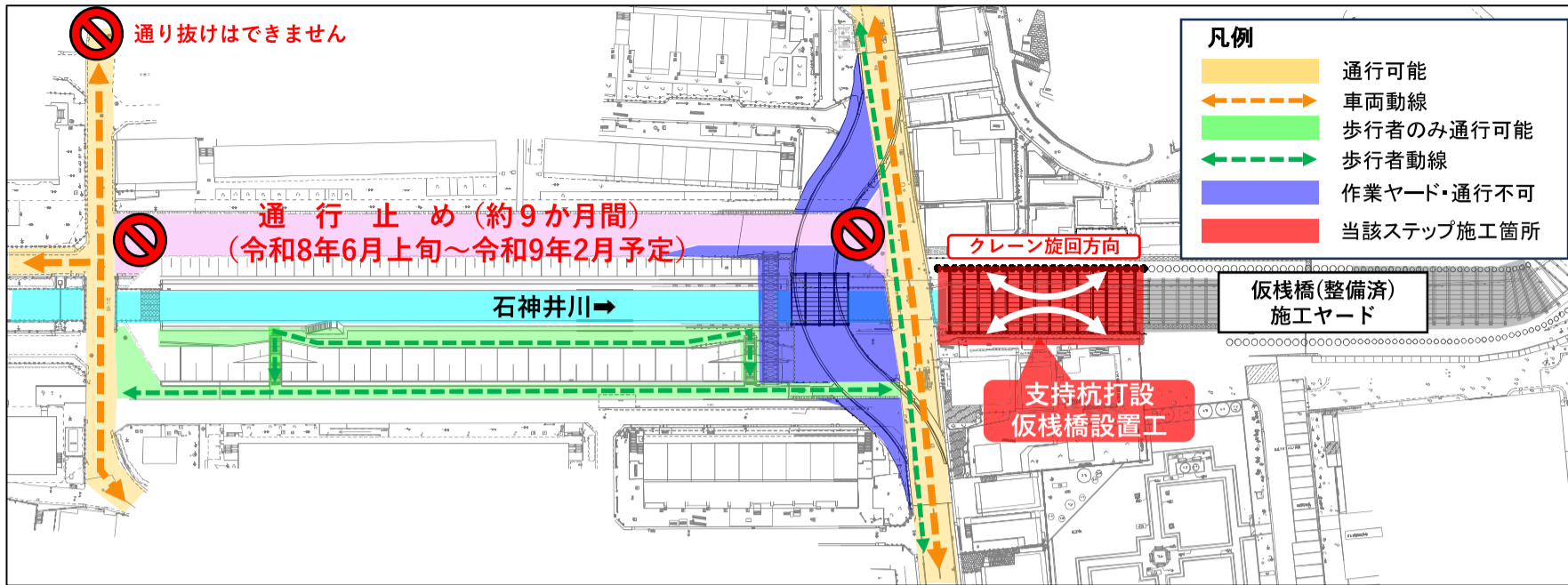
鋼矢板施工図



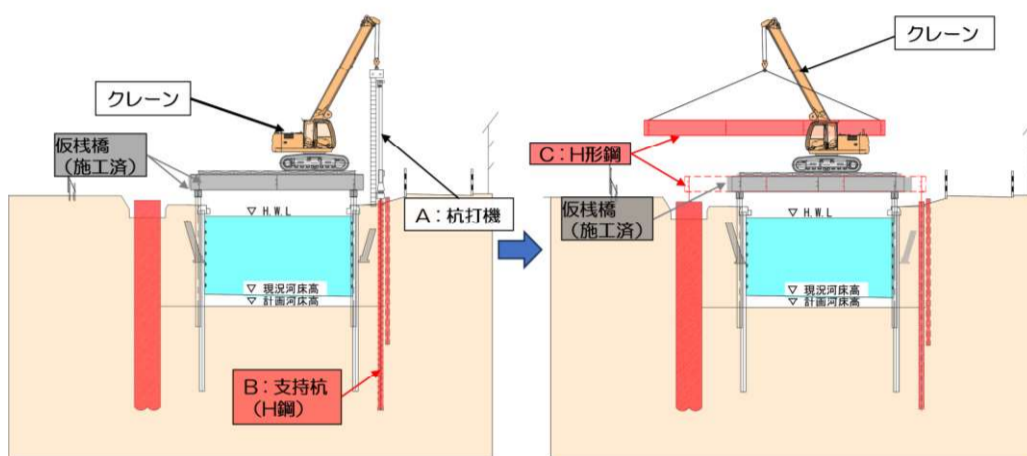
掘削・構造物撤去施工図

A：鋼矢板をB：圧入機により川の右岸側の土中に埋めていきます。
鋼矢板圧入が完了したのち、バックホウにてC：掘削を行い、D：構造物の一部を撤去します。
なお、クレーンは近隣住宅地上空は回転させません。

施工ステップ図④



- 施工ステップ (日数は予定)
- 仮設工・撤去工 河川土工
 - 鋼管杭圧入工
 - 鋼矢板圧入工 護岸撤去工
 - 支持杭打設工 仮栈橋設置工**
 - 迂回路撤去工 土留め工
 - 歩道舗装工 (左岸) 5日間
 - 歩道舗装工 (右岸) 5日間
 - 迂回路街築工 舗装工 35日間
 - 車道切り回し 現道舗装工 5日間
 - 安全施設工
 - 工事完了

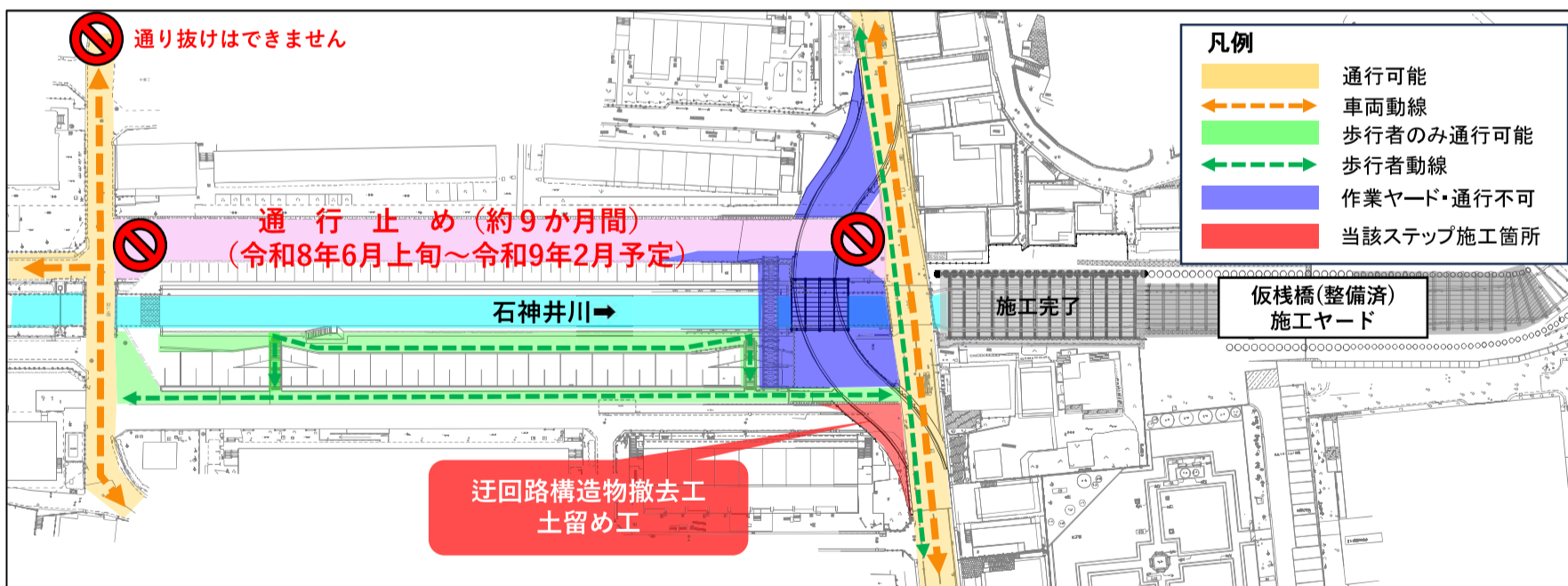


A: 杭打機にてB: 支持杭を打設します。その後C: H形鋼を設置して仮栈橋をつくります。
この後は、(支持杭打設)～(H形鋼設置)の作業を繰り返しながら仮栈橋の設置を上流に進めていきます。なお、クレーンは近隣住宅地上空は旋回させません。

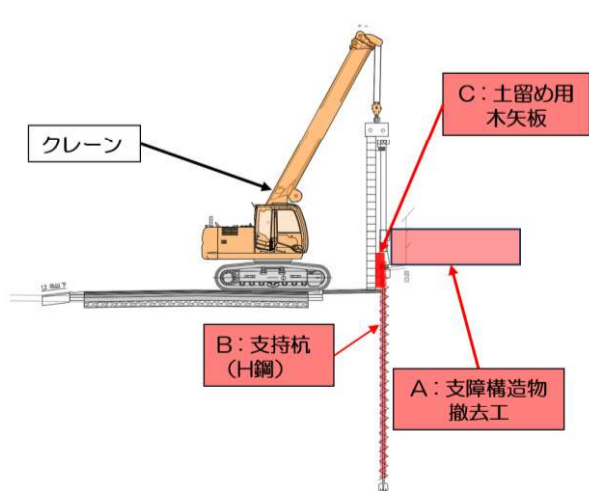
鋼矢板施工図

掘削・構造物撤去施工図

施工ステップ図⑤



- 施工ステップ (日数は予定)
- 仮設工・撤去工 河川土工
 - 鋼管杭圧入工
 - 鋼矢板圧入工 護岸撤去工
 - 支持杭打設工 仮栈橋設置工
 - 迂回路撤去工 土留め工**
 - 歩道舗装工 (左岸) 5日間
 - 歩道舗装工 (右岸) 5日間
 - 迂回路街築工 舗装工 35日間
 - 車道切り回し 現道舗装工 5日間
 - 安全施設工
 - 工事完了

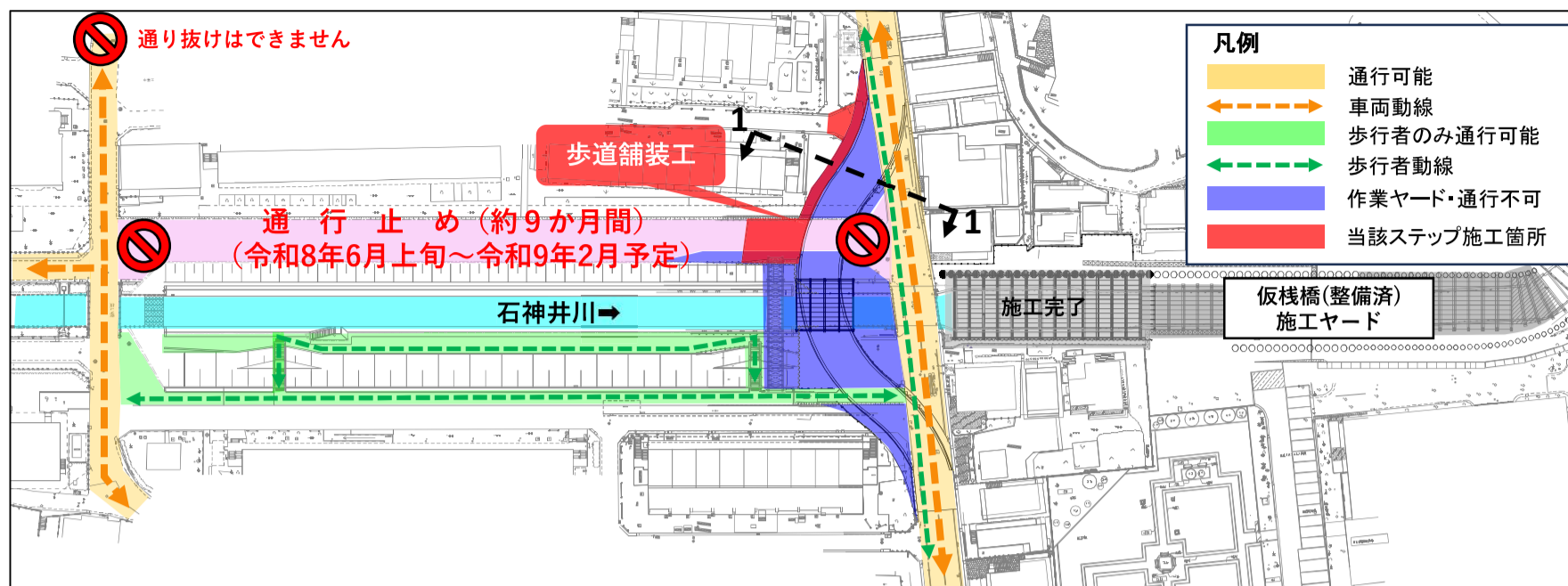


迂回路施工に先立ち、A: 支障となる構造物を撤去します。
その後、迂回路の歩道部分にB: 土留め用の支持杭を打設し、C: 木矢板にて土留めを行います。

迂回路撤去工・土留め工施工図

施工参考写真

施工ステップ図⑥



施工ステップ
(日数は予定)

①仮設工・撤去工
河川土工

②鋼管杭圧入工

③鋼矢板圧入工
護岸撤去工

④支持杭打設工
仮栈橋設置工

⑤迂回路撤去工
土留め工

**⑥歩道舗装工
(左岸) 5日間**

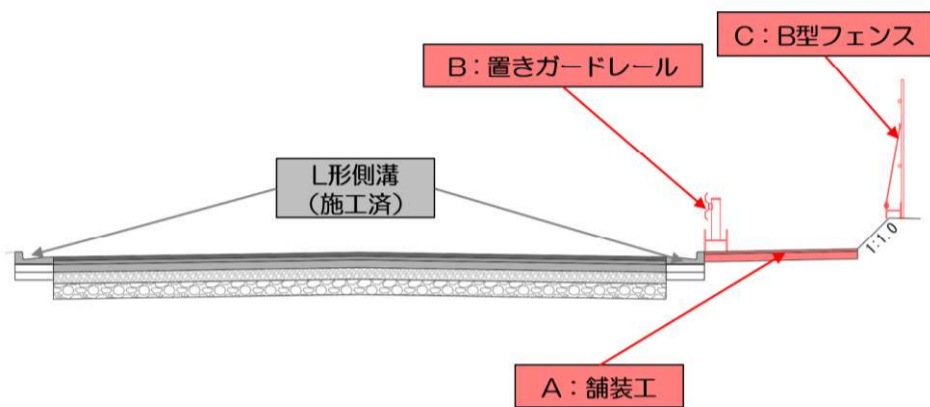
⑦歩道舗装工
(右岸) 5日間

⑧迂回路街築工
舗装工 35日間

⑨車道切り回し
現道舗装工 5日間

⑩安全施設工

⑪工事完了



左岸側歩道舗装部 標準断面図 (上図1-1断面)

A:歩道部分を舗装します。歩道の両側にはB:置きガードレールまたはC:B型フェンスを設置します。

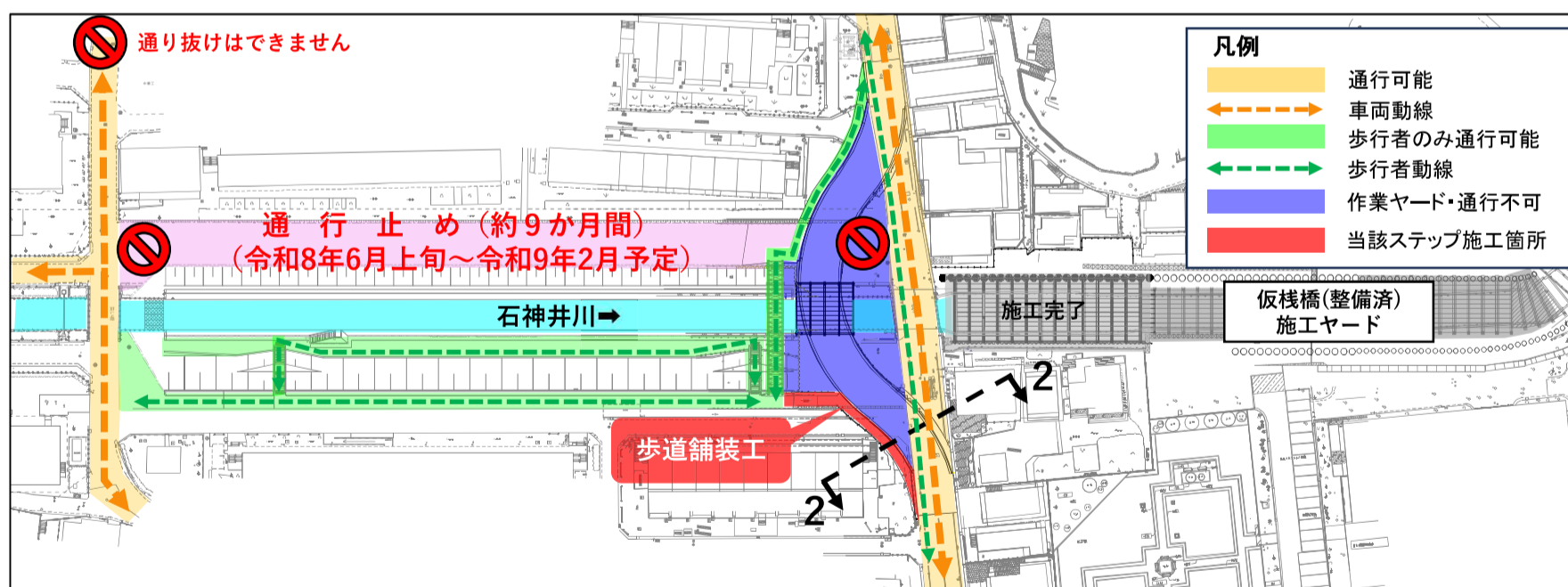


B型フェンス



置きガードレール

施工ステップ図⑦



施工ステップ
(日数は予定)

①仮設工・撤去工
河川土工

②鋼管杭圧入工

③鋼矢板圧入工
護岸撤去工

④支持杭打設工
仮栈橋設置工

⑤迂回路撤去工
土留め工

⑥歩道舗装工
(左岸) 5日間

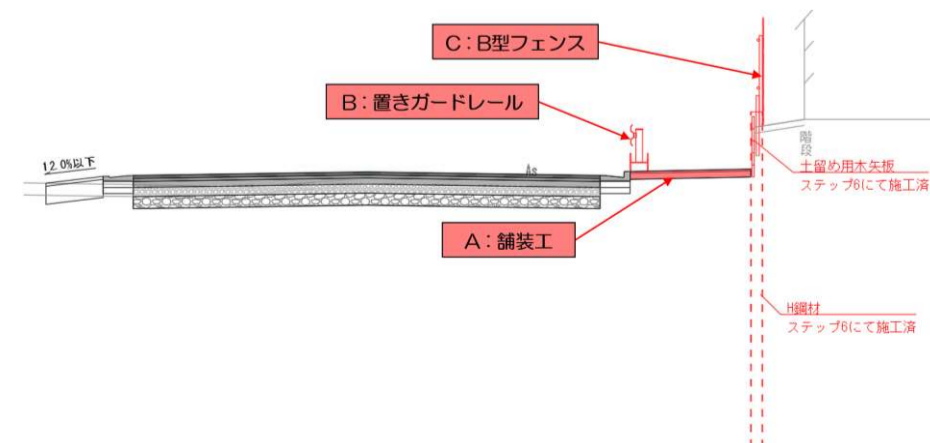
**⑦歩道舗装工
(右岸) 5日間**

⑧迂回路街築工
舗装工 35日間

⑨車道切り回し
現道舗装工 5日間

⑩安全施設工

⑪工事完了



右岸側歩道舗装部 標準断面図 (上図2-2断面)

A:歩道部分を舗装します。歩道の両側にはB:置きガードレールまたはC:B型フェンスを設置します。

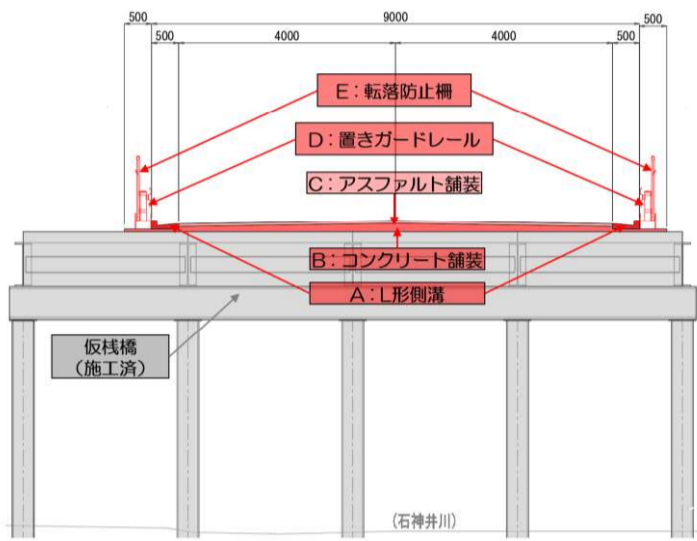
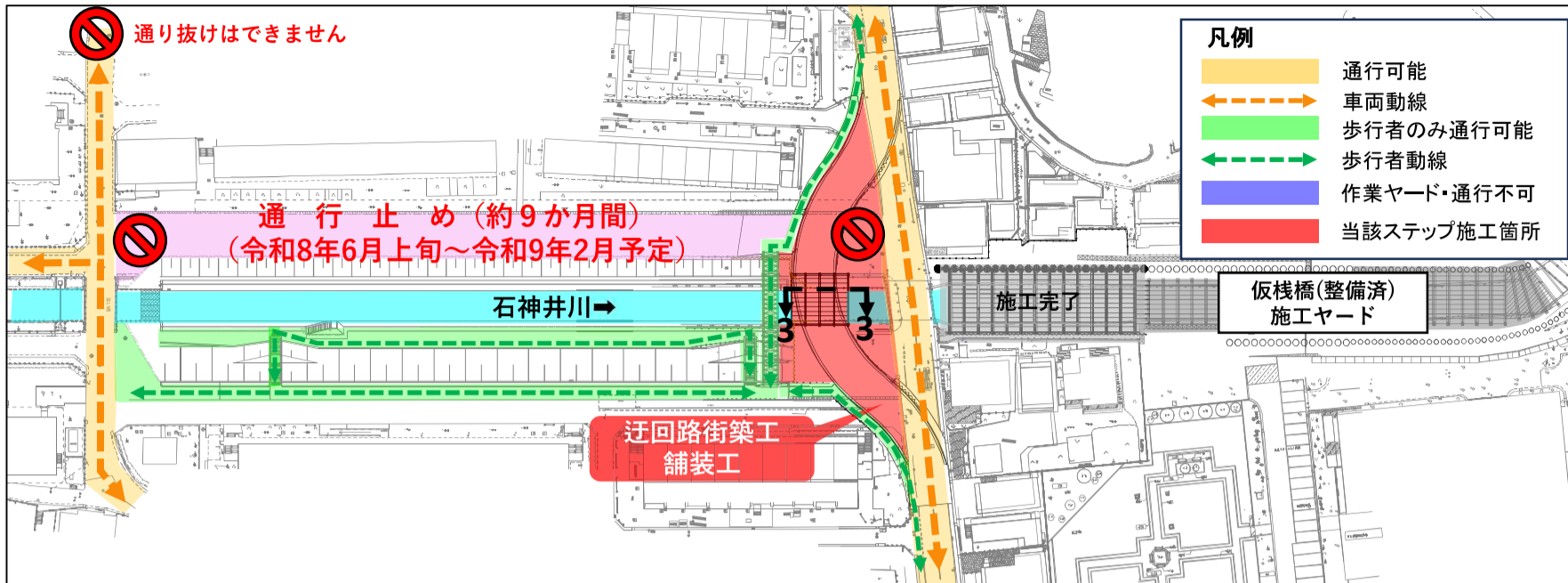


B型フェンス



置きガードレール

施工ステップ図⑧



迂回路工標準断面図 (上図3-3断面)

既設の仮橋の上にA:L形側溝を設置し、B:コンクリート舗装を施工したのちに、C:アスファルト舗装を施工します。両端にはD:置きガードレールを設置するとともにE:転落防止柵を設置します。

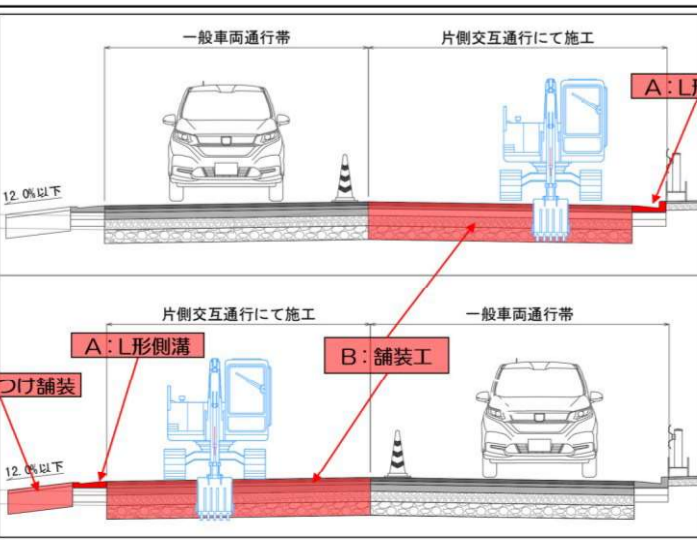
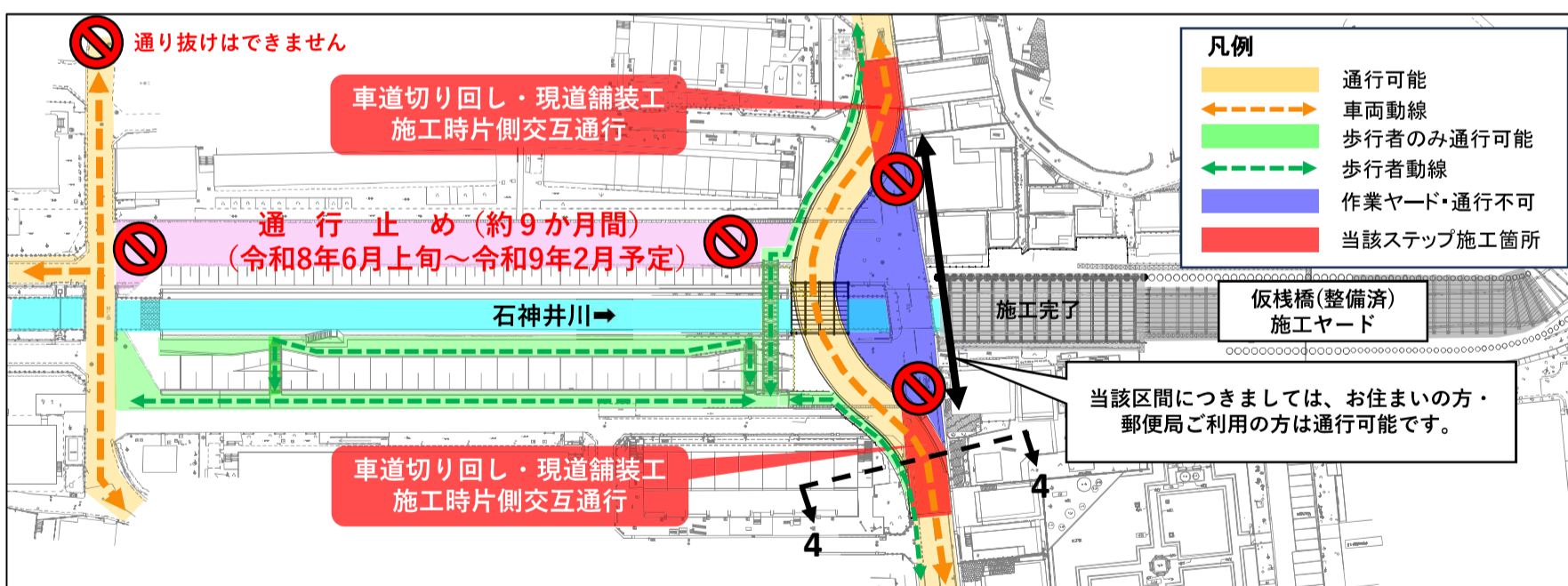


置きガードレール

施工ステップ (日数は予定)

- ①仮設工・撤去工 河川土工
- ②鋼管杭圧入工
- ③鋼矢板圧入工 護岸撤去工
- ④支持杭打設工 仮橋設置工
- ⑤迂回路撤去工 土留め工
- ⑥歩道舗装工 (左岸) 5日間
- ⑦歩道舗装工 (右岸) 5日間
- ⑧迂回路街築工 舗装工 35日間
- ⑨車道切り直し 現道舗装工 5日間
- ⑩安全施設工
- ⑪工事完了

施工ステップ図⑨



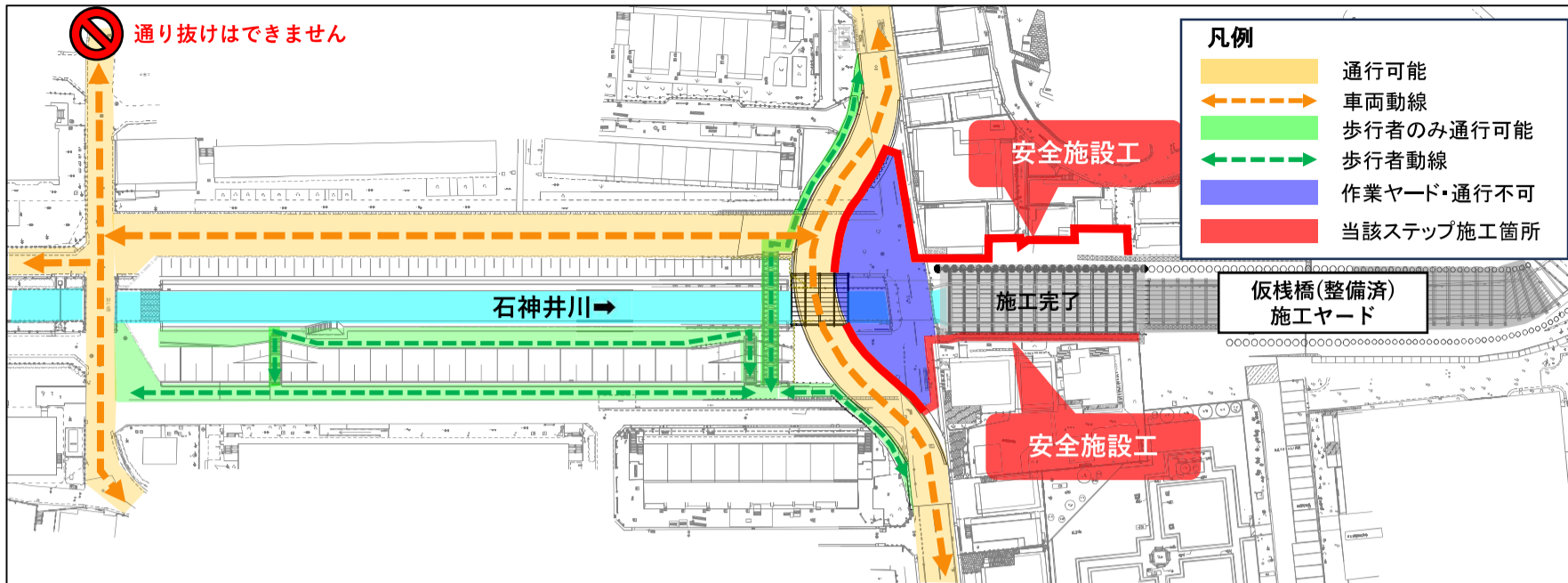
現道 片側交互通行 (上図4-4断面)

現道部の舗装は、片側交互通行にて半分ずつ施工します。A:L形側溝を設置し、B:舗装工を施工します。最後にC:すりつけ部分を施工し、現地盤との段差がないように施工します。

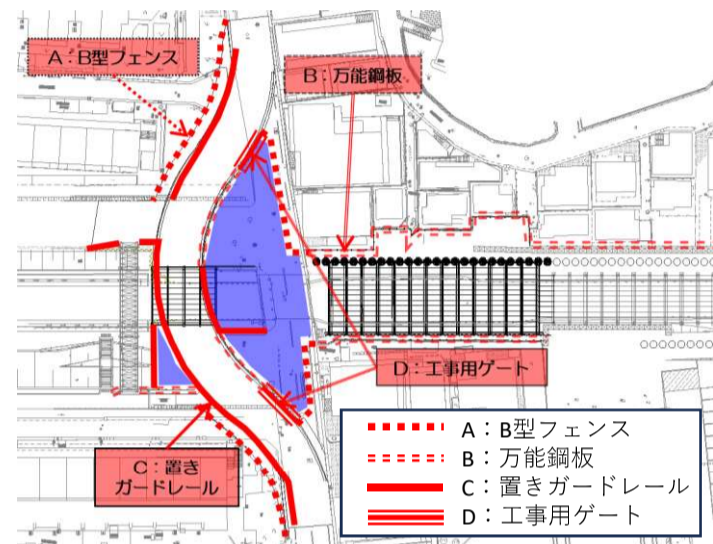
なお、通過交通の処理の詳細については、交通管理者との協議に基づき決定します。

施工ステップ (日数は予定)

- ①仮設工・撤去工 河川土工
- ②鋼管杭圧入工
- ③鋼矢板圧入工 護岸撤去工
- ④支持杭打設工 仮橋設置工
- ⑤迂回路撤去工 土留め工
- ⑥歩道舗装工 (左岸) 5日間
- ⑦歩道舗装工 (右岸) 5日間
- ⑧迂回路街築工 舗装工 35日間
- ⑨車道切り直し 現道舗装工 5日間
- ⑩安全施設工
- ⑪工事完了



- 施工ステップ
(日数は予定)
- ①仮設工・撤去工
河川土工
 - ②鋼管杭圧入工
 - ③鋼矢板圧入工
護岸撤去工
 - ④支持杭打設工
仮栈橋設置工
 - ⑤迂回路撤去工
土留め工
 - ⑥歩道舗装工
(左岸) 5日間
 - ⑦歩道舗装工
(右岸) 5日間
 - ⑧迂回路街築工
舗装工 35日間
 - ⑨車道切り回し
現道舗装工 5日間
 - ⑩安全施設工
 - ⑪工事完了



本体工事完了後に、各種安全施設工を設置いたします。場所により、A：B型フェンス、B：万能鋼板、C：置きガードレール、D：工事用ゲートを設置します。工事完了後の最終形状を左図に記します。



石神井川整備工事（その170）完了後 安全施設完成形状

工事に伴う環境調査

本工事の施工に伴う、環境への影響を把握するための調査を行います。

①振動・騒音調査

本工事に伴って発生する振動・騒音を調査し、定められた基準値内か確認します。

(調査方法、頻度)

振動計・騒音計を用いて測定します。調査頻度は工事期間中に定められた工種毎に調査いたします。

②地盤変形調査

本工事に伴って発生する地盤変形の大きさを把握するため、沈下量と変位量を調査します。

(調査方法、頻度)

高さ測量・座標測量により測定します。地盤変形調査においては、工事前・工事後および工事中に調査いたします。

本工事の施工に当たり、下記の安全対策を実施し、周辺の皆様、歩行者、一般車両に対する安全を確保しながら工事を実施します。

安全対策

- 工事用車両による資材等の輸送については、あらかじめ輸送経路、輸送機関、輸送方法などについて計画をたて事故防止に努めます。
- 工事用車両の公道への駐停車が無いよう、資機材納入業者等に周知徹底します。
- 工事用車両の出入り口等には、交通誘導員を配置し、歩行者や一般車両に対して適切に誘導します。
- 保安施設については、日々点検を実施し、不備があった場合はただちに是正します。
- 歩行者用仮設通路の仮囲い・ゲートは強風等で転倒しない様、確実に固定をします。

環境対策

- 本工事に使用する建設機械については、低騒音・低振動型建設機械、排出ガス対策型建設機械を使用します。
- 振動・騒音計にて測定しながら基準値を超えない様注意しながら施工します。
基準値 振動 70デシベル 騒音 80デシベル
- 現場内での工事用車両の走行は、時速10km/h以下の運転を徹底し、振動・騒音の軽減に努めます。また、必要により散水を行い、周辺へのほこり等の飛散を防止するように努めます。

お問い合わせ先

受注者 巴山建設株式会社
監理技術者 : 大森（おおもり）
電話番号 : 042-484-2828

発注者 東京都第四建設事務所 工事第二課
工事担当 : 高橋（たかはし）・笹田（しのだ）
電話番号 : 03-5978-1791

工事についてのお問い合わせ及び、お気づきの点がございましたら、上記担当者までご連絡お願いします。